

広報部の人手不足に、『広報 AI』を副業で雇いませんか？ プレスリリース作成が 1 本 880 円、トライアル企業募集開始

人手不足問題の解決に、専門スタッフのサポートつき“副業 AI 人材”の提供開始
ひとり広報経験者が立ち上げた「広報 AI」

メタリアル・グループの株式会社ロゼッタ（本社：東京都千代田区、代表取締役：五石 順一）は、2025 年 8 月 1 日（火）より、メディアに掲載されやすいプレスリリースを自動生成する AI エージェント搭載『広報 AI』の副業プランの提供を開始します。



広報部の人手不足に、
『**広報 AI**』を副業で雇いませんか？

ひとり広報経験者が
立ち上げた
広報 AI

☑ プレスリリース作成が1本880円、トライアル企業募集開始
☑ 人手不足問題の解決に、専門スタッフのサポートつき“副業 AI 人材”の提供開始

『広報 AI』 副業プランの問い合わせ先 <https://www.kohoai.com/#contact>

■忙しい広報担当者のための頼れる相棒『広報 AI』とは

『広報 AI』は、現場の広報担当者の声をもとに開発され、プレスリリース採点機能と生成機能を備えています。採点機能では、特許出願中の技術により、プレスリリースの内容をスコア化し、メディア掲載の可能性を予測することで、事前に改善ポイントを把握し、プレスリリースの質を高めることができます。生成機能では、簡単な概要文を入力するだけで、人間に引けを取らない表現力で、訴求力のあるタイトルや本文を自動生成。初稿作成の手間を大幅に削減します。

これらの二つの機能により、『広報 AI』は多忙な広報担当者や、効果的なメディア露出を目指す企業の強力な相棒として、限られた時間の中でも質の高い広報活動を可能にします。

■ 本件に対するお問い合わせ

株式会社メタリアル 広報：松本
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3 丁目 7 番 1 号
Email: pr@metareal.jp <https://www.metareal.jp/contact/>

報道関係者各位

■専門スタッフのサポート付き『広報AI』副業プランの概要

- ・ 価格：プレスリリース 1 本 880 円（税込）
- ・ 流れ、内容：① 広報担当者さまから、弊社専門スタッフにご依頼をいただきます。
② プレスリリースに関するヒアリング内容や、商品概要資料をもと、
メディア掲載傾向を搭載した「広報AI」と、広報経験のある専門スタッフが作成。
③ ご担当者さまにお戻しします。（修正回数は応相談）
- ・ 支払い方法：請求書払い（業務委託費）
- ・ 申し込み方法：Web サイトよりお問い合わせください。 <https://www.kohoai.com/#contact>

AI が広報部の第三の社員に

あなたのプレスリリースをAIが採点/生成

プレスリリースを
AIがスコア化

ブラッシュアップ提案

メディア掲載傾向を
学習したAIが
掲載確率の高い
リリースを生成！

作成時間を92%短縮



広報専用AIエージェントを新搭載

学会発表・特許出願技術



◀ 広報AI

報道関係者各位

以下、参考情報

■『広報 AI』の三つの特徴

特徴① メディア掲載の可能性を 6 つの基準で判定（プレスリリース採点機能）

『広報 AI』はメディアの取材傾向データや 100 名以上の広報担当者の知見をもとに、当社が開発した“独自のメディア掲載判定ロジック”（※）を用いた採点機能を搭載しています。この判定ロジックでは、1) 話題性、2) 消費者視点、3) データと実績の裏付け、4) 導入部分の魅力、5) 市場インパクト、6) 独自性の 6 つの基準からプレスリリースを客観的に採点し、掲載可能性を判定します。これにより、プレスリリースの改善点が一目で分かり、メディアに届くプレスリリース作成を支援します。

※ 2,000 件のプレスリリースを分析し、実際のメディア掲載有無を確認したうえで、独自の評価指標を策定しました。なお、ランダムに抽出したプレスリリースをもとに当社で調査した結果、この判定は 70% の精度でメディア掲載の可能性を予測できることが確認されています。

プレスリリースを客観的に採点し、
6 つの判定基準で **メディア掲載可能性** を判定



6 つの判定基準

話題性
トレンド性

消費者視点

データと
実績の裏付け導入部分
の魅力市場
インパクト

独自性



■ 本件に対するお問い合わせ

株式会社メタリアル 広報：松本

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3 丁目 7 番 1 号

Email: pr@metareal.jp <https://www.metareal.jp/contact/>

報道関係者各位

特徴② ほぼ人間並み？AI エージェント同士の雑談から生まれる豊かな表現（プレスリリース生成機能）
『広報 AI』の文章生成プロセスでは、自動でペルソナ設定された AI エージェントたちがリリース内容を元に対話を展開。多角的な視点から共感ポイントを抽出し、読み手の心をつかむ表現へと磨き上げます。これにより、従来の生成 AI には難しかった人間らしい言葉選びと構成力を実現。タイトルから本文まで、説得力のあるリリースが自動生成されます。



報道関係者各位

特徴③ “かゆいところに手が届く”広報担当者が欲しい機能も搭載（プレスリリース生成機能）

担当者が自分で調べることの多かった市場規模の参考値や、AI を使う上で必須なファクトチェック箇所の洗い出し、代替タイトル案の提案など、実務に役立つ情報も同時に出力します。

さらに、事業部からの依頼ベースでリリースを作成するという広報のリアルなニーズにも対応。プロダクトに関する PDF などの資料をアップロードするだけで、リリースを自動生成します。これにより、作成スピードを大幅に向上させ、部署間のやりとりも円滑にします。



■『広報AI』の提供価値

①業務効率の大幅向上：従来、約3時間かかっていたプレスリリース作成業務を92%削減し、わずか15分で1次ドラフトを自動生成。これにより、広報担当者はより重要な戦略立案やメディアリレーションに集中できるようになります。

②プレスリリースの品質向上：『広報AI』の採点・フィードバック機能を活用することで、メディアに関心を持ってもらいやすい要素を客観的に把握・改善。広報経験が浅い担当者でも、質の高いリリース作成が可能です。

③メディア掲載・取材の増加：データに基づいた改善提案により、リリースの内容が洗練され、メディア掲載率や取材機会が増加。結果として、企業の認知度や信頼性が高まり、売上拡大や採用強化などビジネス全体の成長につながります。

■ 本件に対するお問い合わせ

株式会社メタリアル 広報：松本

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3丁目7番1号

Email: pr@metareal.jp <https://www.metareal.jp/contact/>

報道関係者各位

■メタリアル・グループについて

「世界中の人々を場所・時間・言語の制約から解放する」を企業ミッションとし、翻訳市場において国内市場シェア No.1 に位置している。（出典：ITR「ITR Market View：対話型 AI・機械学習プラットフォーム市場 2024」 翻訳市場：ベンダー別売上金額シェア（2024 年度予測））

法務・医薬・金融・化学・IT・機械・電気電子など、2,000 分野に対応。顧客ごとの課題解決・未来創造を目的とした完全カスタマイズ AI 開発サービスを提供している。

AI 開発実績：翻訳 AI、四季報 AI、広報 AI、製薬会社向け AI、ゲームローカライズ AI 等

社名：株式会社メタリアル

URL：<https://www.metareal.jp/>

所在地：東京都千代田区神田神保町 3-7-1 ニュー九段ビル

代表者：代表取締役 五石 順一

設立：2004 年 2 月

事業内容：業種特化の専門文書 AI の企画・開発・運営

お問合せ先：pr@metareal.jp

■株式会社ロゼッタについて

国内最大の AI 翻訳リーディングカンパニーとして培った 6,000 社以上の顧客基盤と技術力を基に、製薬・製造・法務・特許・金融等の各業界に特化した専門文書作成に貢献する AI サービスを提供している。

主力サービス：専門用語に強い高精度 AI 翻訳「T-400」

(特徴)

1. 生成 AI×専門翻訳を実現。常に進化する翻訳プラットフォーム
2. 精度 95%を誇る超高精度の自動翻訳
3. 専門 2,000 分野・100 言語をカバー
4. 国内サーバーによる最高水準のセキュリティ
5. スキャン画像 PDF も丸ごと翻訳
6. 個社の社内用語を自動で翻訳結果に反映

その他に、製薬業向け生成 AI ソリューション「ラクヤク AI」、議事録&翻訳 AI ツール「オンヤク」などのサービスを提供。

社名：株式会社ロゼッタ

URL：<https://www.rozetta.jp/>

代表者：代表取締役 五石 順一

事業内容：AI 翻訳および専門文書 AI の開発・運営

【業績影響】株式会社メタリアルにおける業績への影響は軽微です

■ 本件に対するお問い合わせ

株式会社メタリアル 広報：松本

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3 丁目 7 番 1 号

Email：pr@metareal.jp <https://www.metareal.jp/contact/>

